

除夜の鐘

大晦日午後十時より
整理券配布
先着一〇八名様



創刊 昭和29年1月25日 (859号) 令和7年12月25日発行

発行所 愛知県犬山市
成田山名古屋別院大聖寺
電話 0568 (61) 2583(代)
FAX 0568 (62) 7020

毎月1回25日発行

犬山成田山 検索



犬山成田山
ホームページ
←

初詣

令和八年 丙午歳
ひのえうま

新春御護摩祈禱厳修

第一回クラシックカーミーティング開催



教苑

成田山への思い



朝の目覚めとともに寝室の窓を開ける。

東北の方角指呼の間に、緑銅と朱柱の美しい成田山を観る。

合掌し、わたしは一日をスタートさせる。

千葉・成田にある大本山成田山新勝寺はわが国で最も参拝者の多い寺院。この寺院を中部の財界が中心となつて名古屋成田山を勧請しようとしたとき、多くの候補地から現在の地に決めたのは木曾川の形成した立地と地下水の透明さだったと、誘致に奔走した名古屋鉄道の重役に聞いたことがある。

それはまさに。弘法大師の説くところのパワースポットと一致した、とも彼は付け加えた。成田山の建つ山・白山平（はくさんびら・143m）はチャートという岩盤で成り

立っている。このチャートとは放散虫（プランクトン）が深海に積もつたものだが、二億年の歳月をかけて海底が隆起、山となったという。地球科学の学術書に出てくる驚異のミステリーだ。さらに霊山・御嶽に水源を発する木曾川が列島の山岳地帯を激流、この地で流れのテンポを変える。成田山が「犬山扇状地」の要となつて、下流域にはわが国で最も豊饒な沃地・濃尾平野を広げる。

真言密教の開祖であり、日本史上最高の宗教者である天才・弘法大師の霊感の時空を超えてここにパワースポットを示唆してくれたのである。

本堂から響いてくる力強い不動明王御真言と太鼓の音が心を奮い立たせ、今日を生きる力を引き出してくれる。

ふるさとの守護神である成田山に深い敬意と感謝を捧げたい。

「のーまーくさんまんだーばーざらだんせんだーまーからしゃーだーそわたやうんたらたーかかんまん」

元・犬山市長

石田 芳弘

初開催
Inuyama・成田山
クラシックカーミーティング

十一月二十三日、明王門前境内駐車場において、初開催となるクラシックカーミー



ティングが開催されました。駐車場には、一九四〇年台頃から六十年代後半までの百

台以上の車が集結。開会式では原欣伸犬山市長の挨拶に続き中村総合企画部長も挨拶をし、主催者より開会が告げられました。市内を巡るパレードへと走り出す様に、観客は大興奮でした。【写真一面】またパレード後にはドライバ

当日は、一日を通してキッチンカーが集ったマルシェイベントも開催。後援の愛知北エフエム放送の公開生収録も行われました。また犬山警察署と愛知トヨタの車両展示も同会場で開催され、多くの方々で賑わいました。



犬山市プロバスケットチームAICHI S. ONE
バスケット大会・マルシェ
当山にて開催

十二月七日、自動車祈祷殿前特設会場において、犬山市初のプロバスケットチームAICHI S. ONEが所属する「3×3 UNITED」東海リーグ本戦大会が開催されました。

永井恵三犬山副市長の挨拶及び始球式により大会は始まり、東海リーグ所属の5チーム、九州リーグ所属の5チームに加え一般公募2チームを加えた全十二チームによる公式戦が一日を通して繰り広げられました。



ED（自動体外式除細動器）の講習会が実施されました。

茶室若水庵
お茶会開催

十一月二十三日、茶室若水庵にて市民茶会【写真】が行



われました。当日は好天に恵まれ、訪れた皆様は見晴らしの良い若水庵でお茶を楽しみながら憩いのひと時を過ごされました。

年末年始
打合せ会開催

十二月一日午後二時半より、三宝の間にて年末年始警備等に関する打合せ会が開催されました。

主監、当山担当者、犬山警察署、各務原警察署、犬山消防署、名鉄関係者、及び地元関係者が出席され、初詣参拝

密厳流遍照講
御詠歌検定

における当山周辺の交通規制、初詣時の警備体制等の説明がなされました。

十一月二十一日、密厳流遍照講検定会（検定員 花木宋暢師範、服部照快師範）が、名古屋市中区の大須観音寶生院（貫主 岡部快圓大僧正）において開催されました。当成田山支部からは三名の講員が検定を受け、日頃の研鑽の成果を披露され、見事合格されました。

年末恒例行事
大煤払い・消火訓練
・AED講習会

境内の諸堂伽藍を払い清める年末恒例の大煤払いが十二月十一日、十二日の両日執り行われました。

十一日は新春護摩札お授け所、初詣参拝ご信徒のご休憩所となる信徒会館内の清掃が行われ、十二日は朝護摩供終



了後、本堂を始め大師堂、自動車交通安全祈禱殿など順に煤払いを行いました。【写真】



また十二日午後からは、環境に配慮して火を使わずに行なう初動消火訓練、並びにA

令和8年
2026年 **新春行事ご案内**

新春行事は中止または内容が変更となる場合があります。
最新情報はホームページ、お電話にてご確認ください。

**除夜の鐘つき
(鐘楼堂)**

元日午前零時より

新年を迎えるにあたり、除夜の鐘をついてみませんか。百八枚限定の整理券は、**大晦日午後十時頃より**鐘楼堂にて先着順で配布します。



はつ すなふみの しょう
**初お砂踏之 証
授与 (大師堂)**

元日午前零時より

宗祖弘法大師の御影が描かれた『初お砂踏之証』を、大師堂にて**元日午前零時より先着三千名**に授与いたします。



せんかんてい
甘酒ご接待 (千観亭)

12日 (祝)

午前十一時より鐘楼堂下「千観亭」にて先着千名の方に甘酒のご接待をいたします。

令和8年
新春限定朱印

元日より

一金 千円以上
元日午前零時より授与
限定三千枚
ご希望の方はお早めにお越しください



もちばな
餅花授与 (本堂)

18日 (日)

朝七時から十五時まで毎回の新春大護摩供終了後、参拝の皆様へ本堂にて、餅花を授与いたします。

ななくさ いんもん
**七草ご印紋お授け
(本堂)**

6日 (火)
7日 (水)
8日 (木)

新しい一年の無病息災を祈るご本尊不動明王のご印紋をお授けいたします。



ひのえうま
令和八年丙午歳の運勢 (数え年)

○	○	●	●	○	●	●	●	●
木曜星	月曜星	計斗星	火曜星	日曜星	金曜星	水曜星	土曜星	羅喉星
吉	吉	凶	凶	吉	半吉	半吉	末吉	凶
此の星に当る人は運勢漸く開く。家内他人に口舌事多し。注意を要す。	此の星に当る人は運勢漸く開く。家内他人に口舌事多し。注意を要す。	此の星に当る人は運勢漸く開く。家内他人に口舌事多し。注意を要す。	此の星に当る人は運勢漸く開く。家内他人に口舌事多し。注意を要す。	此の星に当る人は運勢漸く開く。家内他人に口舌事多し。注意を要す。	此の星に当る人は運勢漸く開く。家内他人に口舌事多し。注意を要す。	此の星に当る人は運勢漸く開く。家内他人に口舌事多し。注意を要す。	此の星に当る人は運勢漸く開く。家内他人に口舌事多し。注意を要す。	此の星に当る人は運勢漸く開く。家内他人に口舌事多し。注意を要す。
平成30年生 9歳	令和元年生 8歳	令和2年生 7歳	令和3年生 6歳	令和4年生 5歳	令和5年生 4歳	令和6年生 3歳	令和7年生 2歳	令和8年生 1歳
平成21年生 18歳	平成22年生 17歳	平成23年生 16歳	平成24年生 15歳	平成25年生 14歳	平成26年生 13歳	平成27年生 12歳	平成28年生 11歳	平成29年生 10歳
平成12年生 27歳	平成13年生 26歳	平成14年生 25歳	平成15年生 24歳	平成16年生 23歳	平成17年生 22歳	平成18年生 21歳	平成19年生 20歳	平成20年生 19歳
平成3年生 36歳	平成4年生 35歳	平成5年生 34歳	平成6年生 33歳	平成7年生 32歳	平成8年生 31歳	平成9年生 30歳	平成10年生 29歳	平成11年生 28歳
昭和48年生 45歳	昭和49年生 44歳	昭和50年生 43歳	昭和51年生 42歳	昭和52年生 41歳	昭和53年生 40歳	昭和54年生 39歳	昭和55年生 38歳	昭和56年生 37歳
昭和9年生 54歳	昭和10年生 53歳	昭和11年生 52歳	昭和12年生 51歳	昭和13年生 50歳	昭和14年生 49歳	昭和15年生 48歳	昭和16年生 47歳	昭和17年生 46歳
昭和39年生 63歳	昭和40年生 62歳	昭和41年生 61歳	昭和42年生 60歳	昭和43年生 59歳	昭和44年生 58歳	昭和45年生 57歳	昭和46年生 56歳	昭和47年生 55歳
昭和30年生 72歳	昭和31年生 71歳	昭和32年生 70歳	昭和33年生 69歳	昭和34年生 68歳	昭和35年生 67歳	昭和36年生 66歳	昭和37年生 65歳	昭和38年生 64歳
昭和21年生 81歳	昭和22年生 80歳	昭和23年生 79歳	昭和24年生 78歳	昭和25年生 77歳	昭和26年生 76歳	昭和27年生 75歳	昭和28年生 74歳	昭和29年生 73歳
昭和12年生 90歳	昭和13年生 89歳	昭和14年生 88歳	昭和15年生 87歳	昭和16年生 86歳	昭和17年生 85歳	昭和18年生 84歳	昭和19年生 83歳	昭和20年生 82歳
昭和3年生 99歳	昭和4年生 98歳	昭和5年生 97歳	昭和6年生 96歳	昭和7年生 95歳	昭和8年生 94歳	昭和9年生 93歳	昭和10年生 92歳	昭和11年生 91歳
大正8年生 108歳	大正9年生 107歳	大正10年生 106歳	大正11年生 105歳	大正12年生 104歳	大正13年生 103歳	大正14年生 102歳	昭和元年生 101歳	昭和2年生 100歳

星まつりのご案内

星まつりとは、人それぞれが相当する当年星(九星)をまつり、その年の災いを除き幸せを増長する儀式であります。

◆御祈禱料
小札 一千元以上
中札 二千元以上
大札 三千元以上

◆お申込み方法
境内各受付所にある申込用紙に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。星まつりは一年中いつでもお申込みいただけます。



小札

令和八年丙午歳
ひのえうま

成田山初詣

成田山では毎日、ご信徒皆さまの所願成就を祈願する御護摩祈禱を厳修しております。

御護摩祈禱とは、御本尊不動明王御宝前の護摩壇にて、護摩木という特別な薪をたいて、諸々の願いが成就することを祈る真言密教の修法です。

元朝より厳修する新春御護摩祈禱では、新年が皆様におかれまして素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。

各受付所において新春御祈禱の事前申し込みを受付しております。年始は各受付所が大変混雑いたしますので、年内お早めの予約申し込みをお勧めいたします。



新春御護摩祈禱

御護摩札

願意



一金 三千五百円以上



一金 五千元以上



一金 一万元以上



一金 三万元以上



一金 五万円以上

(大護摩御祈禱料三万円以上は芳名を掲示いたします)

厄難消除・合格成就は五千円以上にて承ります

航作社子良社大御安必当息身海身合学旅工工災厄事心開交商家	空業内授縁運漁	病災体上心格業行場事難難業願運通売内
安安安成成隆満	平延健安健成成安安消消繁成成安繁安	全全全就就昌足礼産勝癒命全全全就就全全全除除栄就就全昌全

1月の御護摩祈禱時刻

	0時	1時 30分	3時	5時	7時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時
元日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2日～5日					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
6日～10日					●	●	●	●	●	●	●	●			
11日以降の土日					●	●	●	●	●	●	●	●			
14日以降の平日					●	●		●		●		●			

一月中に御祈禱を受けられた方には夏越の大祈願期間中(6/30～8/31)に使用できる御優待券を謹呈いたします。また、夏越の大祈願期間中に謹呈いたしました優待券は、一月中の御祈禱にお使いになれます。

◆名鉄電車ご利用の方へ
当山へは名鉄犬山線犬山遊園駅下車、徒歩約十分。

成田山初詣に伴う交通規制図

12月31日	22時30分～17時00分
1月1日	
1月2日	9時00分～17時00分
1月3日	

成田山周辺道路は駐車禁止

ピンク色	主要交差点名
黄色	通行禁止看板
赤色	駐車禁止看板
青色	案内看板
緑色	渋滞状況

※交通規制については、警察署と調整済みですが当日、変更となる場合があります。

大山成田山

◆年末年始お車にてお参りの方へ

上記交通規制は晦日22時30分より1月3日午後5時までです。お車でお越しの方は当図をご参照頂きお参り下さい。

おおくま で いち 大熊手市

一福あつめー

信徒会館三階玄関左側特設会場にて各種熊手授与いたします。

絵馬

交通安全絵馬 千円以上
自動車祈禱殿にて授与

縁起物・絵馬・限定お守

一月中旬に御祈禱を受けられた方には夏越の大祈願期間中(6/30～8/31)に使用できる御優待券を謹呈いたします。

また、夏越の大祈願期間中に謹呈いたしました優待券は、一月中旬の御祈禱にお使いになれます。

新春限定

午歳
キティ袋入
身代守

初穂料千円以上
令和八年元日より授与

交通安全自動車御祈禱

一万円以上は芳名を
祈禱殿内に掲示します。

	一万円以上 (紫金欄守)
	五千円以上 (金欄守)
	三千五百円以上 (和紙守)

1月の自動車祈禱時刻

元日	0時～18時30分
2日	5時30分～18時30分
3日	6時～18時30分
4日～7日	7時～18時30分
8日以降	7時～17時30分



令和十年成田山開基一〇九〇年祭慶讃
成田山名古屋別院大聖寺
開創七十五周年記念事業
ご志納のお願い

この度当山では、来る令和十年四月、本山新勝寺に於ける成田山開基一〇九〇年祭大開帳奉修のご勝縁と、当山開創七十五周年のご勝縁を二大瑞縁として、ここに「開創七十五周年記念事業」を発願致しました。就きましては、この浄業達成のため、絶大なるご協賛ご志納金を賜りますよう、ここに謹んでお願い申し上げます。

至心合掌

記念事業概要

- 一、本堂耐震化及び本堂内荘厳大改修
- 一、不動明王像・二大童子像及び四大明王像修復
- 一、信徒会館内エレベーター新設工事
- 一、山容整備事業
- 1. 稻荷堂遷座改修
- 2. 憩いの場改修工事
- 3. 奉納大提灯(索の会)

総事業費八億円

開創七十五周年記念事業

一、記念事業ご志納金 一口一万円以上

※ご志納金はその多寡にかかわらず承ります。尚、各位積徳の志は、永く寺録に留め鴻恩と致します。

一、諸堂伽藍銅板ご志納 一口三千円以上



本堂内イメージ図

開創七十五周年記念事業
ご志納物のおすすめ

ご尊像に願主の芳名を謹書し本堂に奉安し
毎日貴家の繁栄を祈願申し上げます。

【奉納 不動明王像】



一金百万円以上

奉安場所

本堂内、ご本尊
お膝元にて奉安致します。

【萬願燈】



一金七十万円以上



一金五十万円以上

奉安場所

本堂内、後堂にて
奉安致します。

底面に芳名、お願い事をご記入致します。



【掛仏】 不動明王像
かけ ほとけ



一金二十万円以上

奉安場所

本堂内、後堂壁面にて
奉安致します。

令和7年
本紙の一年

一月

●小豆畑主監の年頭ご挨拶
「新春を迎えて」を掲載しました。

◆本年正月より(株)ウエスギ上杉啓詞様より本堂前にお供えする大門松一對、また(株)サンライズジャパンホールディングス様より大絵馬一式が奉納されました。

●福あつめ大熊手市が、正月期間中に開催されました。

●一日～三日 小豆畑主監お導師のもと新春特別大護摩供が厳修され、初詣参拝者が来山されました。

●一日 宗祖弘法大師の御影「初お砂踏之証」が午前零時より大師堂にお参りされた三千名にお授けされました。

●一日～三月十五日 「合格祈願会」が厳修されました。

●五日～七日 無病息災を祈願する「七草ご印紋」が、ご信徒に授与されました。

二月

●「教苑」には、名古屋工業大学名誉教授 湯地昭夫氏の『退職後の趣味としてのスケッチ』を掲載しました。

●一日～三月十五日 ご信徒各位の厄難を払う「厄除大祈願」が厳修されました。

また、本年は本堂前に「厄除大門」が奉納設置され、多くの厄除祈願の参拝者が大門をくぐられました。

●二日 松林寺(岩倉市) 明智大教会(恵那市)において「節分会」が厳修されました。

●二日・三日 開運招福・災難消除を祈願する「成田山節分会」が厳修されました。

三日 本堂にて「特別追儚豆撒式」が執り行われました。屋外特設会場では特別ゲストの高橋洋子さん(歌手)を始め特別年男、年女皆様による豆撒き式が行なわれました。また、同日貞照寺(各務原市)において「節分会」が厳修されました。

●三日～九日 星まつり特別祈願会が厳修されました。

●十六日 第四十一回成田山全国競書大会中部・北陸地区審査会が開催されました。

●十五日 釈尊のご遺徳を追慕し、その生涯を偲ぶ「涅槃会」が営まれました。

三月

荷堂にて出世稲荷法要が厳修されました。

●「教苑」には、歌手 高橋洋子さんの『自分の機嫌は自分でとる』を掲載しました。

●二日 第四十一回成田山全国競書大会の中央審査会が新勝寺にて開催されました。

●十二日 成田山勸学院生が祖山参拝の為、来山されました。

●十四日 石川県社会福祉協議会大居勝宏常務理事が来山され、義援金への感謝状を小豆畑主監に手渡されました。

●十五日 厄除大祈願、合格祈願会が結願されました。

●二十日 ご先祖様への報恩感謝の誠を捧げ、自然を称え生物を慈しむ「春彼岸会法要」が大師堂にて営まれました。

また同日貞照寺において「春彼岸会法要」が営まれました。

四月

●「教苑」には、西濃運輸空手道部監督 本間絵美子さんの『ともに歩む』を掲載しました。

●四月一日付で東邦ガス株式

六月

会社相談役安井香一氏が信徒総代に就任されました。

●六日～八日 お釈迦様のご生誕を祝し、そのご遺徳に報恩感謝の誠を捧げる「灌仏会(花まつり)」が聖蘭堂にて厳修されました。また同期間、貞照寺においても「灌仏会」が厳修されました。

●六日～十五日 春の「交通安全週間特別御祈禱」が厳修されました。

●十六日 「合掌の箱」難病者激励募金に寄せられた激励金を中日新聞社会事業団に寄託しました。

●二十二日 犬山ロータリークラブの早朝例会が信徒会館一階ホールにて開催されました。

●二十九日～五月六日 『第七十回成田山学童写生大会』が開催されました。

五月

●「教苑」には、名古屋大学大学院工学研究科 小林敬幸氏の『暮らしやすい環境と自然という資本の恵み』を掲載しました。

●令和十年大本山成田山新勝寺開基一〇九〇年祭慶讃・成田山名古屋別院大聖寺開創七十五周年記念事業を発願、その趣意書を掲載しました。

◆(株)シンキ・コーポレーション様より本堂正面西側鳥瞰図を奉納いただきました。

七月

●三十日～八月三十一日 一年下半期の無事息災を祈願する「夏越の大祈願」が厳修されました。

●「教苑」には、株式会社コトモファーム代表取締役 齋藤秀一氏の『誰ひとり取り残さない居場所を創る』を掲載しました。

●一日～十五日 会社、工場等の職域安全、工場安全・災害防止・業績向上を祈願する「全国安全週間特別祈願会」が厳修されました。

●七日、九日、十日 成田山索の会企画「大相撲時津風部屋 朝稽古見学&ちゃんこ鍋」が開催されました。

●十一日～二十日 夏の「交通安全週間特別御祈禱」が厳修されました。

●十二日 大相撲時津風部屋の力士一同が名古屋場所での必勝祈願参拝をされました。

●二十日 成田山成福講が恒例の信貴山・生駒山・三輪大社参拝旅行を実施しました。

●十七日 犬山ライオンズクラブ早朝例会が当山にて開催されました。

●二十七日 東海三十六不動尊霊場会による令和七年度の総会が同霊場会第一番札所の当山にて開催されました。

●二十九日 信徒会館一階ホールにて「第七十回成田山学童写生大会」の表彰式が開催されました。

●二十三日 索の会特別企画「犬山成田山参拝&大相撲観戦ツアー」が開催されました。

令和8年

成田山節分会
追儺豆撒式

参加者募集中

明年二月二日・三日、成田山節分会追儺豆撒式を厳修いたします。

三日は特別ゲストとして歌手のサンプラザ中野くん、女優の遼河はるひさんをお招きして、ご信徒の開運招福、災難消除を祈願し、特設会場にて特別追儺豆撒式を執り行います。



サンプラザ中野くん



遼河はるひさん

特別追儺豆撒式

一金 三万円以上

◆特別節分券

二月三日（火）

午前 十時半

午後十二時半

午後 二時半

追儺豆撒式

一金 三千元以上

◆開運厄除節分券

（福柑、福豆、福引付）

二月二日（月）

三日（火）

午前九時から

午後四時まで

八月

●「教苑」には、春日井製菓販売株式会社おかしな実験室室長原智彦氏の「愛知を愛する46社の「おかしな」コラボ」を掲載しました。

◎成田山名古屋別院大聖寺開創七十五周年記念事業、信徒会館内のエレベーター新設工事が始まりました。

●五日 港トラック支部物故者慰霊法要が営まれました。

●十三日・十六日 「盆供養会」が営まれました。

▽十三日・十六日 一切の精霊を供養する「献灯会」が大師堂にて営まれました。

▽十四日 午後二時より、交通事故犠牲者の各精霊を供養する「くるま地藏尊法要」が営まれました。

▽十五日 檀信徒各家の精霊を供養する「孟蘭盆会法要」が小豆畑主監お導師のもと営まれました。また同日、貞照寺にて「孟蘭盆会法要」が営まれました。

九月

●「教苑」には、公益社団法人日本網膜色素変性性協会副理事長 加納猛彦氏の「JRP S創立三十周年を迎えて」を掲載しました。

●牧野恵先生による「心のおくすり絵」を掲載しました。

●二日・三日 「索の会特別

企画 成田山大阪別院参拝・大塚国際美術館・洲本温泉の旅」が実践されました。

●十九日 岐阜県自動車会

所・岐阜県交通安全協会主催交通安全祈願祭が、小豆畑主監お導師のもと岐阜自動車会館にて厳修され、岐阜県内の自動車関係者の方々が交通安全を祈願されました。

●二十一日 名古屋成田山講支部物故者慰霊法要が営まれました。

●二十二日 犬山市のホテルインディゴ有楽苑の皆様が、企業理念に基づいた地域貢献の一環として境内清掃のボランティアをいただきました。

●二十一日・三十日 秋の「交通安全週間特別御祈禱」が厳修されました。

●二十三日 「秋彼岸会法要」が大師堂にて営まれ、同日貞照寺においても「秋彼岸会法要」が営まれました。

十月

●「教苑」には、柳ヶ瀬プロレス代表 柚原真紀氏の『何度でも立ち上がれ』を掲載しました。

●一日 岐北月参講支部物故者慰霊法要が営まれました。また同日、支部総会が開催されました。

●一日・十一月三十日 お子様やかな成長をお祈りする「七五三祝禱会」が厳修されました。

●四日 第六十二回成田山学童席上揮毫大会が開催されました。

●十六日、十七日 犬山中学校生徒四名が当山を訪れ「職業体験」を実施しました。

◎十九日 開創七十五周年記念事業の一つ、成田山索の会より大提灯が明王門に奉納され、その施工工事完了に伴い、小豆畑主監お導師のもと縣吊の儀が奉修されました。

また、同日茶室『若水庵』にて、裏千家淡交会愛知第一支部主催により「萩の茶会」が開催されました。

●二十五日 貞照寺にて『貞奴マルシェ』が開催されました。

●二十八日 貞照寺にて開創九十二周年記念大祭が奉修されました。

十一月

●「教苑」には、一般社団法人お寺の未来代表理事 井出悦郎氏の『争族の時代だからこそ、家族で語り合う安心の供養』を掲載しました。

●二日、三日 開創七十二周年記念大祭が奉修されました。

▽二日 午前十時より「宗祖弘法大師報恩法要」が大師堂にて営まれました。

▽三日 午前九時の記念大祭大護摩供に引き続き、自動車交通安全祈禱殿屋上にて「八万宝剣法要」が厳修されまし

た。

午前十一時より成田山新勝寺貫首岸田照泰大僧正大導師のもと「開創七十二周年記念大法要特別大護摩供」が奉修されました。

大法要には、真言宗智山派別格本山大須観音寶生院貫主岡部快圓大僧正ご名代岡部快雅僧正様、継鹿尾山寂光院山主松平實胤大僧正様、真言宗智山派東海教区教区長佐伯光瑞僧正様、成田山大阪別院主監金剛照祐僧正様、成田山川越別院主監樋口照喜僧正様、成田山福井別院主監鴛田照新僧正様、大本山成田山新勝寺教化部長小川照力僧正様、成田山萬福院住職竹島照般僧正様、並びに教区内各山諸大徳のご随喜及び成田山本山、大阪、川越、福井各別院のご助法を賜りました。

●四日 セイノーホールディングス㈱（大垣市）にて「創立七十九周年記念祈願祭」並に「物故者慰霊法要」が執り行われました。

●八日 成田山学童席上揮毫大会表彰式が信徒会館一階ホールにて開催されました。

●二十一日 密厳流遍照講検定会が名古屋市中区の大須観音寶生院において開催されました。

●二十三日 クラシックカーが集うイベントが開催され、FMのラジオ収録やキッチンカーを含めたマルシェも開催され、賑わいをみせました。

令和七年

月参護摩供修行者芳名

今年一年間にわたり、毎月御護摩ご修行されました方々の芳名を掲載いたします。ご修行者各位の益々のご隆昌を謹んでご祈念申し上げます。(順不同・敬称略)

名古屋成田講	名古屋成田講	奥村 智子	神谷 直子	安田 みね子	大垣市	不破貨物運輸(株)
港トラク成田講	奥村 英雄	神谷 叔子	神谷 知子	春日井市	安田 浩之	坂下 尚子
成田山索の会	奥村 恵子	神谷 裕子	神本 善之	春日井市	伊藤 太悟	(株)TEAM
金山橋講支部	奥村 裕菜	神本 裕子	神本 裕子	碧南市	井上メッキ工業(株)	東海市
山崎製パン(株)	(株)安藤・間	神谷 竜希	神谷 竜希	井上(天津)	太和商事(株)	〃
名古屋工場	名古屋支店	神谷 来希	神谷 来希	井上(天津)	井上(天津)	四日市市
(株)TKB	水金工事(株)	神谷 来希	神谷 来希	井上(天津)	井上(天津)	羽島郡
加藤重機(株)	山崎設計	神谷 来希	神谷 来希	井上(天津)	井上(天津)	瀬戸市
道德運輸(株)	山崎 昌三	神谷 来希	神谷 来希	井上(天津)	井上(天津)	〃
NXキャッシュ・	(株)保坂工業所	井上 希	井上 希	土岐市	河邊 隆二	東設電気(株)
ロジステイクス(株)	小貝 清明	井上 希	井上 希	春日井市	(株)濱田建設	豊田 芳寿
中日本統括支店	メルコビル	山平(株)	山平(株)	春日井市	(株)濱田建設	豊田 芳寿
露橋ノハラ(株)	エンジニアリング(株)	(株)ホウパル	(株)ホウパル	丹羽郡	名光急送(株)	知多郡
ノハラ(株)	名古屋支社	(株)ホウパル	(株)ホウパル	〃	名光急送(株)	〃
野原 克美	(株)伊東管財	羽島市	中田 恭子	小牧配送センター	西春日井郡	服部 正樹
中村 大徳	石津個別指導塾	岐阜市	日通岐阜運輸(株)	稲沢市	池田工業(株)	岐阜市
栄光産業(株)	石津 慎太郎	〃	丸門運輸(株)	〃	池田工業(株)	(株)ハートコンサルタント
巴山 君子	一宮市	四日市市	(株)ウエスギ	半田市	石川 朝子	丹羽郡
横山 太一	(株)木村鉄工所	〃	上杉 勝治	〃	石川 幸延	中津川市
(株)山田商会	第二事業部	〃	(株)ウエスギ	〃	石川 幸延	恵那市
(株)ヤマショー	木村 嘉孝	〃	上杉 勝治	〃	石川 幸延	伊藤 亜希子
奥村運送店	(株)Uコーポレーション	〃	上杉 啓詞	〃	石川 琴音	北名古屋市

名古屋市	オーエヌトランス	名古屋市	大和建設(株)	春日井市	本間 幹也
多治見市	東濃運輸(株)	春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也
大垣市	林 弥生	春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也
名古屋市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也
春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也
春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也
春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也
春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也
春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也
春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也	春日井市	本間 幹也

合格祈願会

元日より3月15日まで

上級学校への進学、資格取得など、各種受験の合格を目指す方々の合格祈願をいたします。

御祈祷料 一金 五千元以上
一金 一万円以上
(お札、お守、だるま、はち巻付)

索の會だより

【合掌の箱】
募金
難病者激励金が
各団体に贈呈される

索の会による難病者激励募金に寄せられた激励金を、愛知、岐阜、三重の各難病者団体に贈呈いたしました。

贈呈式には、犬山成田山・大藪照心法教部長、川村武志氏（犬山一心支部長）、上杉勝治氏（四日市支部長）が出席し、中日新聞社会事業団より激励金が各団体に贈呈されました。

当山宛に各難病者団体から礼状をいただきましたので、団体名をご紹介します。（順不同敬称略）

◆愛知県

愛知県難病団体連合会・口唇口蓋裂を考える会・（たんぽぽ会）・東海脊髄小脳変性症友の会・愛知県筋ジストロフィー協会・愛知心臓病の会（全国心臓病の子どもを守る会愛知県支部）・全国膠原病友の会愛知県支部

◆岐阜県

岐阜県難病団体連絡協議会・



総登山実施

―港トラック成田講支部―

十一月六日、港トラック成田講支部（支部長 山本敦氏）の総登山を実施しました。十六名で参加し、十一時の大

護摩供を参拝され各々お不動様に所願成就を祈願されました。事務局より開創七十二周年の祈念大祭のご参加の御礼をいたしました。また帰山の前には改めて明王門に納められた大提灯の披露を受け記念撮影をされました。 上林記

索の会特別企画 御園座観劇会

索の会では、特別企画として十一月十八日「純烈御園座初座長公演」観劇会を実施しました。参加者皆様は歌謡ショーとお芝居の二本立てという構成で終始笑いと感動に包まれ、あつという間の時間を過ごすことができました。これから索の会では、特別企画を計画させて頂きま



貞照寺だより

貞奴忌

貞照寺では川上貞奴女史の祥月命日である十二月七日を「貞奴忌」と定め、女史に追善の誠を捧げます。

本年も午前十時半より本堂にて追善法要が営まれ、引き続き奉納コンサートが開催されました。ソプラノ歌手金光順子様、ソプラノ歌手安藤風季様、ピアノスト懸友里恵様



により全九曲が演奏され、参拝の方々は歌声に聴き入っておられました。

長野県より 南木曾町の 皆様来山

十二月四日、桃介記念館の建つ南木曾町公民館企画『福



庫裡空調設備 設置工事実施

この度、庫裡広間に空調設備を設置する運びとなりました。年内中のご利用はご不便をおかけいたします。新年のお参りをお待ちしています。

沢桃介・川上貞奴縁の地を巡る旅二行が来山されました。一同は本堂の参拝、縁起館の見学を行い、貞照寺との「ご縁」を楽しみました。



令和八年丙午歳
新春護摩祈祷
のご案内

◆令和八年元日より
御祈祷時刻

9時、11時、13時、15時
※元朝のみ0時も
行ないます

◆ご予約受付中です

貞奴縁起・諸芸止達・所願成就

成田山貞照寺

〒509-0123

各務原市鵜沼宝積寺町 5-189

電話 (058)384-0202

Instagram・フェイスブック開設しています

ホームページ
QRコード



